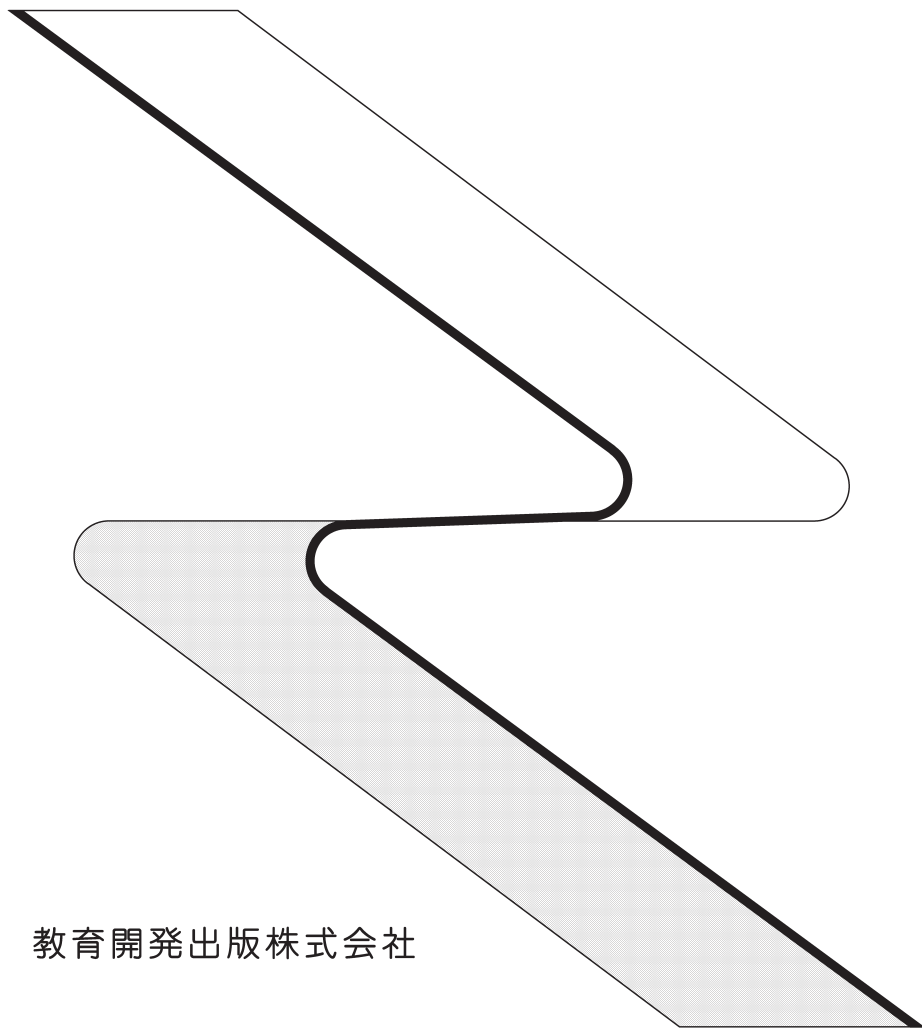


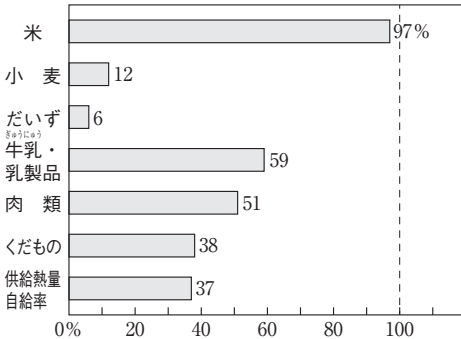
「2020年版」

社会資料集

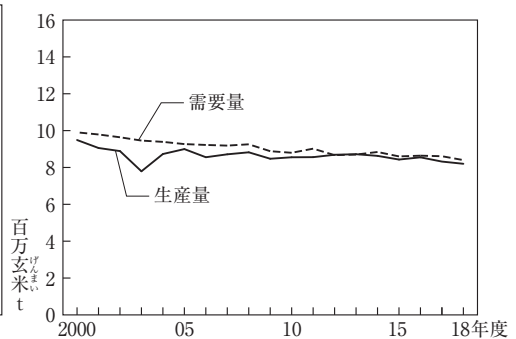


教育開発出版株式会社

●主な食料の自給率（2018年度）



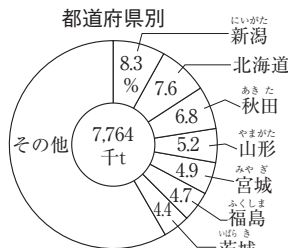
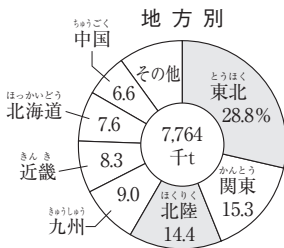
●米の需要と供給のうつり変わり



♡ 食生活の西洋化→小麦は外国産の方が安く、パンの

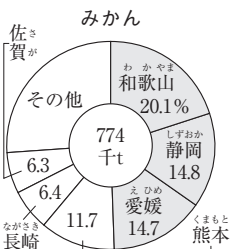
原料に向いている

●米の生産割合（2019年）

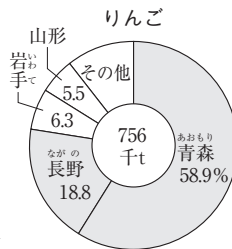


♡ 東北・北陸…米の単作地帯・
わが国の穀倉地帯

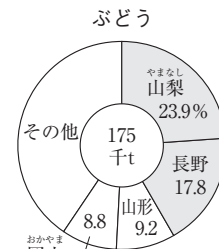
●いろいろな農産物と家畜の都道府県別生産・飼育割合（2018年、*は2019年）



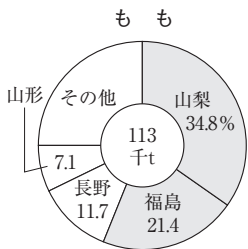
♡ 暖かい地方、山の斜面
日本なし



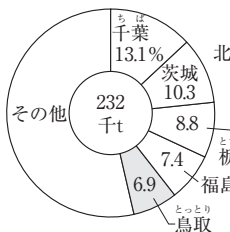
♡ 寒い地方、津軽平野
*おうとう（さくらんぼ）



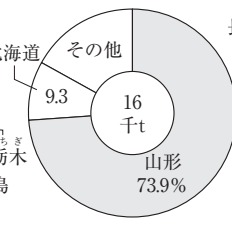
♡ 甲府盆地
じゃがいも



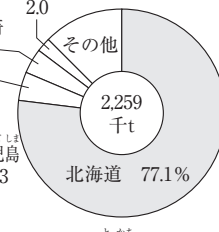
♡ 甲府盆地・福島盆地
さつまいも



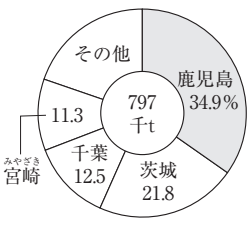
♡ 鳥取平野



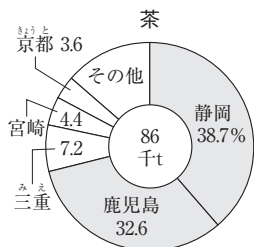
♡ 山形盆地



♡ 十勝平野

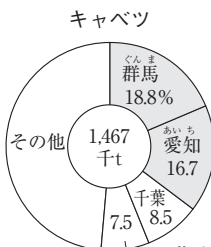


♡ シラス台地



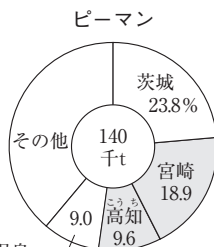
⇧ 牧ノ原・シラス台地

* 肉牛



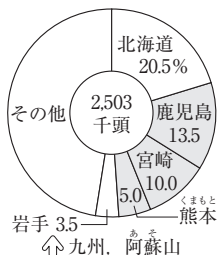
⇧ 高原野菜、近郊農業

* 乳牛

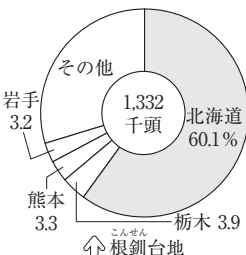


⇧ 促成栽培…宮崎平野・高知平野

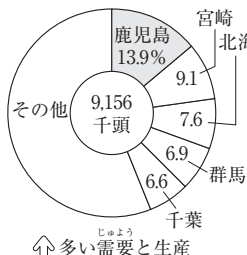
* 肉用若鶏(ブロイラー)



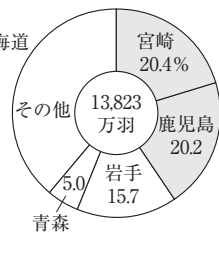
⇧ 九州、阿蘇山



⇧ 根釧台地

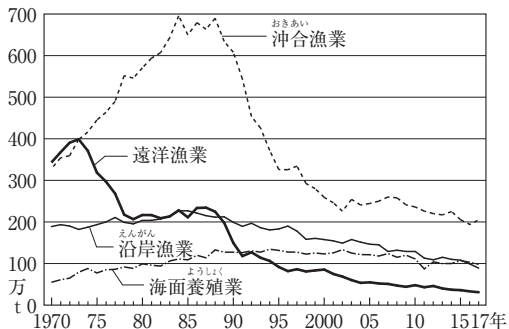


⇧ 多い需要と生産

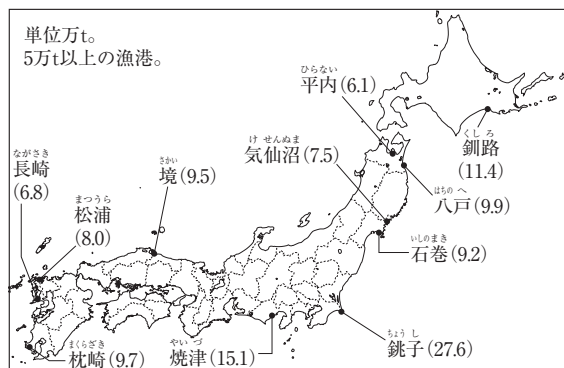


水産業

●漁業種類別漁かく量のうつり変わり



●主な漁港の水あげ量 (2016年)



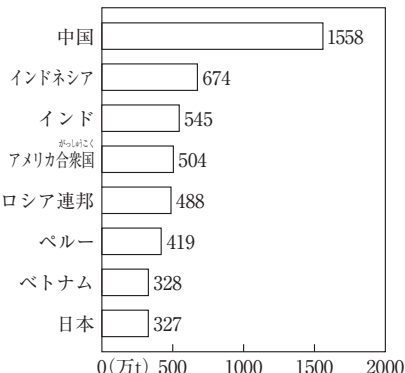
⇨ 沖合漁業

- ・30～50kmの沖合で数日間かけておこなう…かつお・さんま・あじ

遠洋漁業

- ・船団を組み、世界の手で数十日から数か月をかけておこなう…かつお・まぐろ
- ・200海里の排他的経済水域の設定による漁かく量の減少→とる漁業から育てる漁業へ…養殖業と栽培漁業

●世界の漁かく量 (2017年)

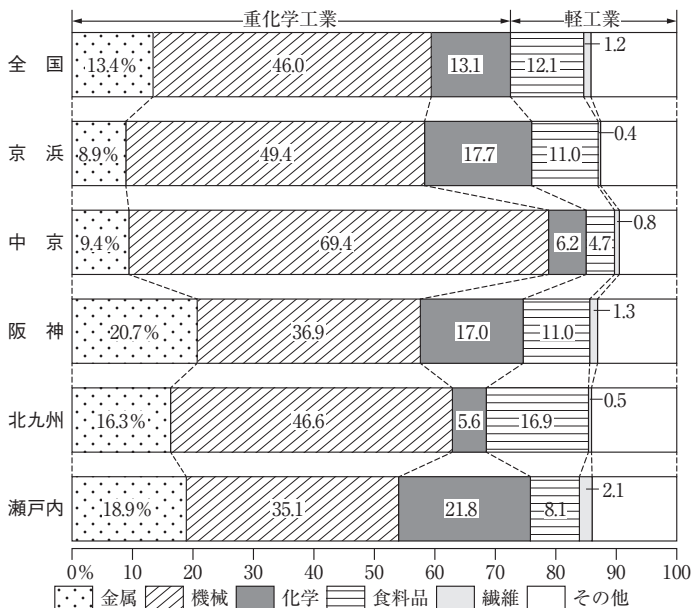


●全国の工業製品出荷額に占める工業地帯・地域の割合（2017年）



⇨ 四大工業地帯以外の新しい工業地域の発展

●全国と、主な工業地帯・地域の工業種類別出荷額割合（2017年）



⇨ 重化学工業が70%以上

⇨ 機械中心、印刷
(東京都・神奈川県)

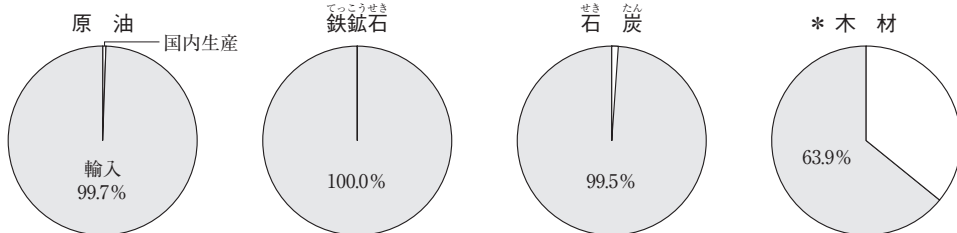
⇨ 自動車、繊維、陶磁器
(愛知県・三重県)

⇨ 総合工業地帯、繊維、雑貨
(大阪府・兵庫県)

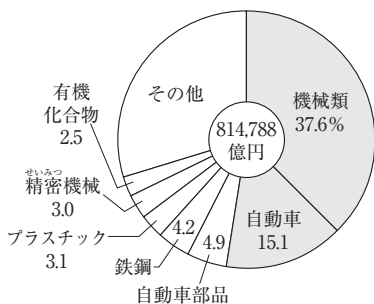
⇨ かつて鉄鋼で発展、食料品
(福岡県)

⇨ 石油化学、繊維
(岡山県・広島県・山口県・愛媛県・香川県)

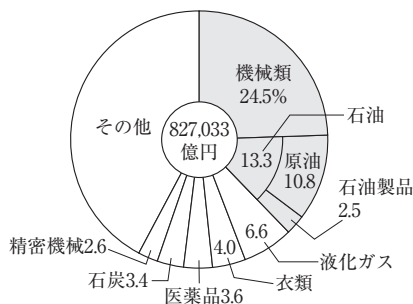
●工業原料を輸入にたよる割合（2018年，*は2017年）



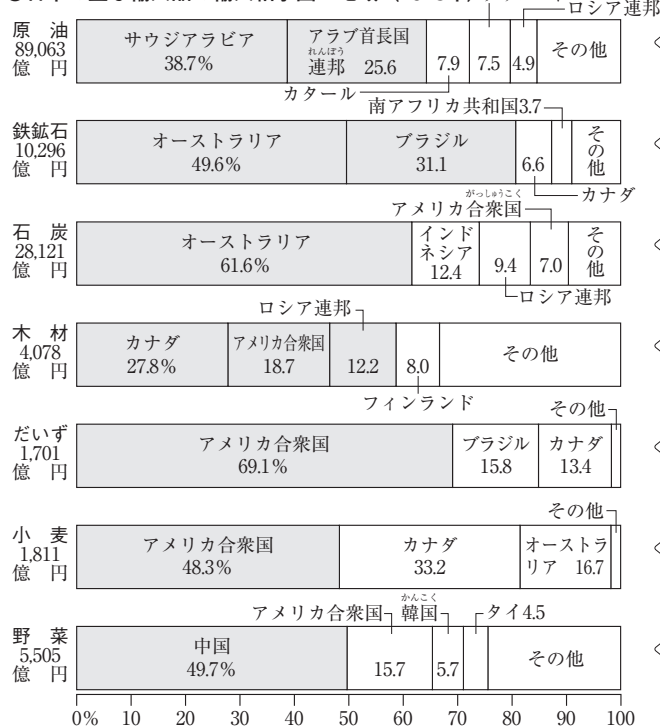
●日本の主な輸出品（2018年）



●日本の主な輸入品（2018年）



●日本の主な輸入品の輸入相手国・地域（2018年）



●日本の主な貿易相手国・地域（2018年）



↳ 中国をはじめとするアジアの国々、アメリカ合衆国が貿易の中心

●主な国からの日本の輸入品目 (2018年)

国名	輸入額	主要輸入品の輸入額に占める割合 (%)
中国	191,937	機械類46.3 衣類10.1 金属製品3.5 家具2.4 がん具2.2 有機化合物2.0
アメリカ合衆国	90,149	機械類28.1 航空機類5.3 医薬品5.1 科学光学機器5.1 液化石油ガス4.8 肉類4.7
オーストラリア	50,528	石炭34.3 液化天然ガス33.2 鉄鉱石10.1 肉類4.4 銅鉱2.9 アルミニウム2.6
サウジアラビア	37,329	原油92.4 石油製品2.5 有機化合物1.6 液化石油ガス1.5
韓国	35,505	機械類27.4 石油製品15.3 鉄鋼9.5 有機化合物5.0 プラスチック4.5
ドイツ	28,693	機械類26.2 自動車24.3 医薬品16.5 有機化合物4.8 科学光学機器4.6
インドネシア	23,789	石炭14.7 液化天然ガス12.4 機械類11.1 銅鉱7.1 衣類5.1
マレーシア	20,910	機械類30.5 液化天然ガス29.2 合板3.4 プラスチック2.8 衣類2.3
ブラジル	7,612	鉄鉱石42.1 肉類11.5 コーヒー5.9 有機化合物5.1 鉄鋼4.6

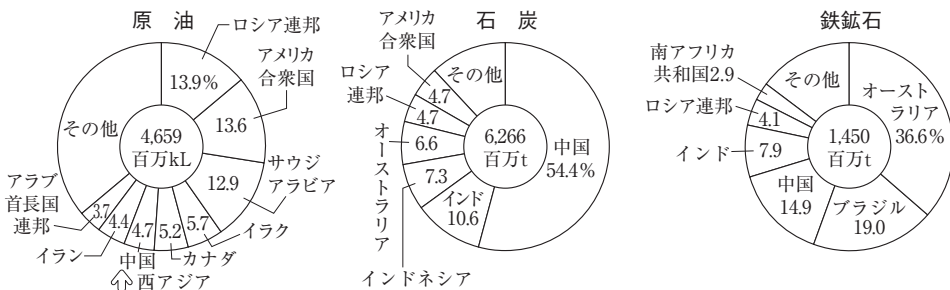
(単位：億円)

●日本の主な貿易港の貿易品目 (2018年)

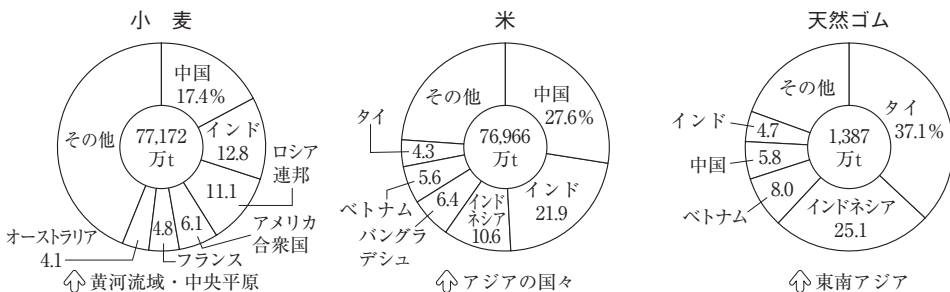
輸出	名古屋	自動車25% 自動車部品18 金属加工機械4 内燃機関4
	成田国際	科学光学機器6% 金(非貨幣用)5 集積回路4 電気回路用品4
	横浜	自動車22% 自動車部品5 内燃機関4 プラスチック4
	東京	自動車部品7% コンピュータ部品6 内燃機関5 プラスチック5
	神戸	プラスチック6% 建設・鉱山用機械6 内燃機関3 自動車部品3
	関西国際	集積回路15% 科学光学機器8 電気回路用品7 個別半導体6
輸入	大阪	集積回路12% コンデンサー7 プラスチック5 個別半導体4
	成田国際	通信機14% 医薬品12 集積回路9 コンピュータ8
	東京	衣類9% コンピュータ5 魚介類5 肉類4
	名古屋	液化ガス8% 衣類7 石油7 アルミニウム6
	大阪	衣類15% 肉類7 家庭用電気機器3 金属製品3
	横浜	石油9% 液化ガス5 アルミニウム5 衣類4
	千葉	石油57% 液化ガス17 自動車8 鉄鋼3
	関西国際	医薬品18% 通信機17 集積回路6 科学光学機器5

◇成田国際空港・関西国際空港は、小型・軽量で高価なものの割合が高い。

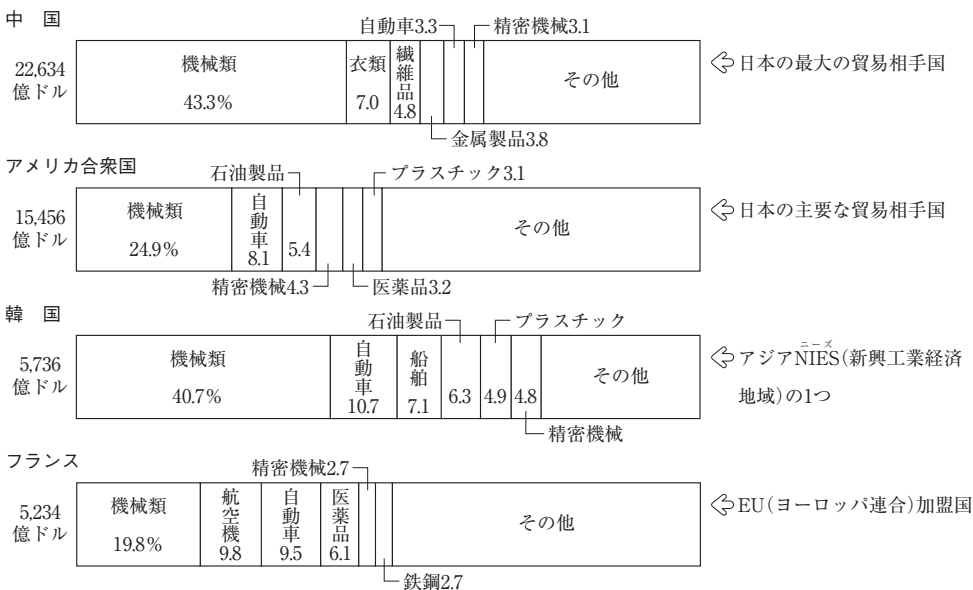
●主な資源の国別産出割合（原油は2018年，石炭，鉄鉱石は2016年）



●主な農産物の国別生産割合（2017年，天然ゴムは2018年）



●主な国の輸出品目（2017年）



●社会情勢の変化●

◎アメリカのバリ協定離脱……2017年6月、アメリカ合衆国は、2016年11月に発効した地球温暖化対策の国際的枠組みである「パリ協定」からの離脱を表明した。

◎環太平洋パートナーシップ協定(TPP)発効……アメリカ合衆国を除いた環太平洋パートナーシップ協定(TPP)が、2018年12月30日に発効となった。この発効によって、加盟国との間で農産物や工業製品などの関税が引き下げられることになった。

◎衆議院・参議院の定数変更……2016年5月、公職選挙法等の一部を改正する法律が成立し、2017年10月に行われた衆議院議員総選挙から、小選挙区が289人(6人減)、比例代表が176人(4人減)となり、衆議院の定数は465人(10人減)となった。また、2018年7月には、2019年の参議院議員通常選挙から、参議院の定数を選挙区148人(2人増)、比例代表100人(4人増)の248人(6人増)とする改正公職選挙法が成立した。ただし、2019年7月の選挙から2022年の選挙までは、選挙区147人、比例代表98人の合計245人となる。

◎第25回参議院議員通常選挙……2019年7月21日に、第25回参議院議員通常選挙が行われた。2018年の公職選挙法の改正で、改選数はこれまでの定数242議席の半分の121議席に、定数増加分の埼玉選挙区1と比例代表2を加えた124議席をめぐって争われた。

◎日本の世界遺産……日本の世界遺産は、2016年に7か国17資産で構成される「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」、2017年に「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」、2018年に「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」、2019年に「百舌鳥・古市古墳群—古代日本の墳墓群—」が世界遺産に登録された。これで日本国内の世界文化遺産は19件となり、世界自然遺産4件を含めた日本の世界遺産は全部で23件となった。

◎消費税の増税……2019年10月1日から、消費税がこれまでの8%から10%に増税された。また、これにともなって、食料品や日刊新聞などには軽減税率8%が適用されることになった。このほか、キャッシュレス決済によるポイント還元制度も導入された。

●出典●

2019年版	日本のすがた
2019/20年版	日本国勢協会
2019/20年版	世界国勢協会
2020年版	データでみる県勢
第6版	数字でみる日本の100年

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/index.html>(農林水産業の統計)

<https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/kougyou/result-2.html>(工業の統計)